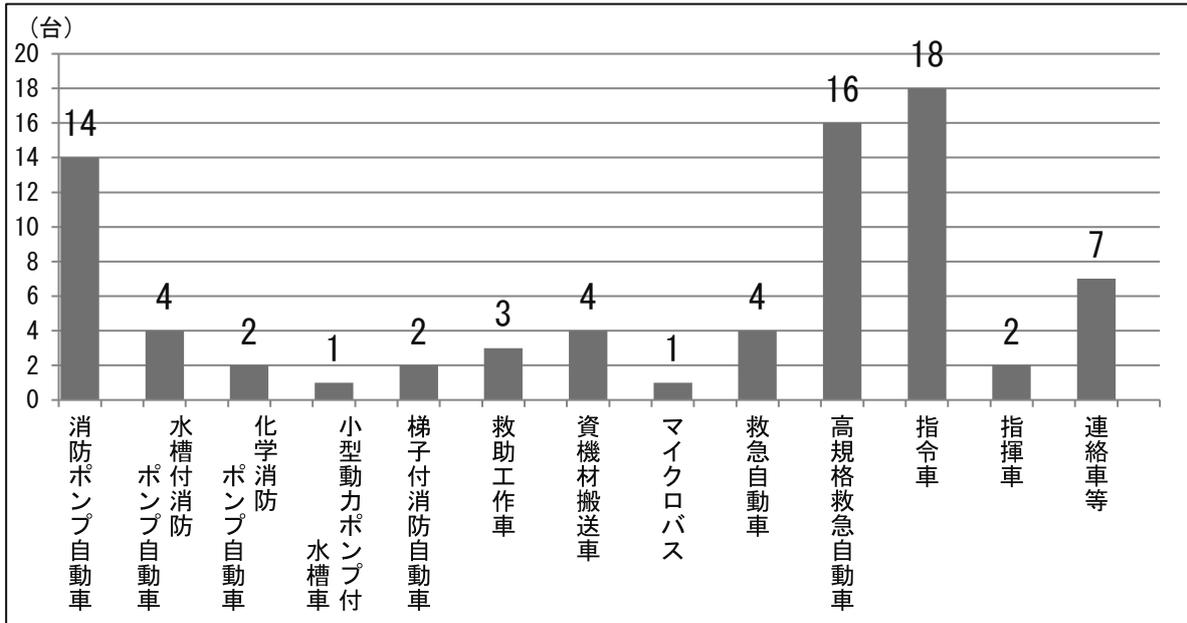


消 防



1 車両種別保有状況



2 車両配置状況

(H31.4.1)

所属 車両	消防本部	郡山消防署管内									田村消防署管内						合計		
		郡山消防署	分署等								田村消防署	分署等							
			大槻	喜久田	熱海	日和田	田村	安積	針生	湖南		中田	移	三春	小野	滝根		都路	常葉
消防ポンプ自動車		2	1		1	1	1		1	1	2		1	1	1	1			14
水槽付消防ポンプ自動車		1		1	1													1	4
化学消防ポンプ自動車		2																	2
小型動力ポンプ付水槽車											1								1
梯子付消防自動車		2																	2
救助工作車		1		1							1								3
資機材搬送車		3									1								4
マイクロバス		1																	1
救急自動車		1				1									1	1			4
高規格救急自動車		1	1	1	1		1	1	1	1	2	1	1	1			1	1	16
指令車		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		18
指揮車		1										1							2
連絡車等		7																	7
合計		8	17	3	4	3	3	3	2	3	3	9	1	3	3	3	3	1	78

※ 日和田分署配置の救急自動車は、高規格救急自動車として運用しています。

3 消防車両出動状況

(H30.12.31)

	出動回数	出 動 延人員	出 動 延車両	車両別						
				ポンプ車	タンク車	化学車	救 助 工作車	広報車	その他 の車両	
火災	103	1,869	515	203	89	25	49	14	135	
うち林野火災	6	146	41	20	9	1	0	3	8	
風水害等の災害	13	61	15	5	9	0	0	0	1	
捜索 ※1	3	12	5	0	0	1	0	3	1	
誤報等	31	313	82	38	16	7	8	2	11	
その他の 出動	警察との協力 ※2	1	4	1	0	0	0	1	0	0
	焼跡処理 ※3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公共作業 ※4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	危険排除 ※5	76	342	84	34	24	22	1	0	3
	後方支援 ※6	248	1,072	279	191	25	6	38	9	10
	ヘリポート確保	45	124	46	17	3	1	3	18	4
	その他 ※7	318	1,503	382	212	77	33	30	5	25
小 計	688	3,045	792	454	129	62	73	32	42	
合 計	838	5,300	1,409	700	243	95	130	51	190	

- ※1 山岳遭難、水難、航空機又は船舶の遭難に出動したもの。
 ※2 水難事故等で時間経過から死亡が確定的となっている場合に出動したもの。
 ※3 火災鎮火後、時間をおいて警戒に出動したもの。
 ※4 側溝等の排水作業、強風時の粉塵拡散防止作業に出動したもの。
 ※5 ガソリン等が流出し、二次災害防止及び流水汚染防止のため回収、除去作業等に出動したもの。
 ※6 救急出動や救助出動に伴い後方支援のために出動したもの。
 ※7 「その他の出動」の各項目以外の内容で出動したもの。

4 一般業務出向状況

(H30.12.31)

	出動回数	出 動 延人員	出 動 延車両	車両別					
				ポンプ車	タンク車	化学車	救 助 工作車	広報車	その他 の車両
演習訓練 ※1	3,196	14,232	2,785	984	439	56	252	130	924
広報・指導 ※2	1,556	5,124	1,695	333	126	115	106	336	679
警防調査 ※3	508	1,550	568	83	26	19	22	132	286
火災原因調査 ※4	165	767	235	46	7	6	4	83	89
特別警戒 ※5	3,119	8,238	3,258	289	58	27	219	900	1,765
予防査察 ※6	2,808	8,540	2,817	291	27	15	244	209	2,031
合 計	11,352	38,451	11,358	2,026	683	238	847	1,790	5,774

- ※1 関係機関と合同で行う演習訓練で消防車両が出向したもの及び消防機関単独で訓練したもの。
 ※2 住民等が行う消防訓練に対して指導したもの。(消防操法指導を含む)
 ※3 地水利、危険区域、対象物調査等したもの。
 ※4 火災の原因、損害調査したもの。
 ※5 火災警報発令時、火災期、台風時、花火大会、祭礼等における火災等の警戒したもの。
 ※6 消防法令により、消防用設備の設置について規制される対象建物の立入調査したもの。

5 水防活動状況

	月 日	内 容	場 所	人員	車両
1	10月22日 10月23日	農業用ため池底樋部からの漏水対応	郡山市(三穂田町地内)	50	12

6 平成30年中の主な消防訓練

	月 日	訓練種目	訓練場所	参加機関	参加人員	参加車両	ヘリコプター
1	1月21日	文化財防火デーに伴う消防訓練	堂山王子神社(田村市)	6	60	10	
2	2月6日	構成市町・消防本部合同図上訓練	郡山地方広域消防組合消防本部	6	94		
3	2月25日	春季火災予防運動に伴う消防訓練	イオンタウン郡山(郡山市)	2	28	9	
4	6月1日	危険物安全週間に伴う危険物災害対応訓練	ニッソーファイン株式会社(郡山市)	2	36	9	
5	6月7日	危険物施設災害対応訓練	日本化学工業株式会社福島第二工場(三春町)	4	94	8	
6	9月1日	郡山市総合防災訓練	郡山市立芳賀小学校周辺	73	1,225	125	
7	9月2日	福島県総合防災訓練	田村市総合運動公園周辺	160	1,300	75	2
8	9月9日	小野町総合防災訓練	小野町立小野中学校周辺	15	600	25	
9	9月30日	三春町町総合防災訓練 (台風24号の影響により中止となる。)	三春町役場・三春町立三春小学校周辺				
10	10月19日	事業所合同消防訓練	村田製作所(郡山市)	3	45	8	
11	11月10日	秋季火災予防運動に伴う消防訓練	イオン郡山フェスタ店(郡山市)	18	35	11	
12	11月29日	県中・県南地方三消防本部合同訓練	(仮称)三森一号トンネル周辺	5	61	14	

7 相互応援協定

本組合の消防力のみでは、対処し難い大規模災害や本組合境界付近で発生した災害等に対し、円滑有効な消防活動を実施し、被害を最小限にとどめるため、下表のとおり応援協定を締結し、消防力の効率的な運用を図っています。

(1) 相互応援協定

名称	締結年月日	締結先	応援内容
消防相互応援協定	昭和48年12月1日	双葉地方広域市町村圏組合消防本部 安達地方広域行政組合消防本部 須賀川地方広域消防本部 白河地方広域市町村圏消防本部	火災 救急
	昭和49年1月1日	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	その他の災害
	昭和49年8月6日	いわき市消防本部	

(2) 高速道路応援協定

名称	締結年月日	締結先	応援内容
東北自動車道 消防相互応援協定	平成2年4月1日	須賀川地方広域消防本部 安達地方広域行政組合消防本部 白河地方広域市町村圏消防本部 福島市消防本部	火災 救急 その他の災害
磐越自動車道 消防相互応援協定	平成8年10月17日	安達地方広域行政組合消防本部 会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 いわき市消防本部 喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	
あぶくま高原道路 消防相互応援協定	平成23年3月26日	須賀川地方広域消防本部 白河地方広域市町村圏消防本部	

(3) 福島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定

名称	締結年月日	締結先	応援内容
福島空港及びその周辺における 消火救難活動に関する協定	平成5年3月20日	福島県	航空及びその周辺における航空機に関する火災、 その他の災害に際して被害の防止又は軽減を図る。

(4) 大規模災害等の応援協定

名称	締結年月日	締結先	応援内容
福島県広域消防相互応援協定	平成9年12月26日	県内消防本部	大規模及び特殊な災害が発生し又は発生する おそれのある場合、消防本部が相互に応援体 制を確立有効に対処する。
福島県広域消防相互応援協定 に基づく避難指示区域内の広 域応援隊活動方針	平成25年10月31日	県内消防本部	東京電力福島第一原子力発電所で発生した事 故に伴い設定された、避難指示区域内におけ る福島県消防広域応援隊の活動方針を定め、 災害が発生し又は発生するおそれのある場 合、消防本部が相互に応援体制を確立し有効 に対処する。
福島県広域消防相互応援協定 に基づく東京電力福島第一原 子力発電所での多数傷病者発 生時における広域応援隊の活 動方針	平成25年10月31日	県内消防本部	東京電力福島第一原子力発電所で多数傷病者 が発生し、双葉地方広域市町村圏組合消防本 部の搬送能力を超えた救急搬送が生じた場 合、消防本部が相互に応援体制を確立し有効 に対処する。

(5) 火災原因調査に係る相互応援協定

名称	締結年月日	締結先	応援内容
火災原因調査に係る 相互応援協定	平成11年12月27日	県内消防本部	大規模火災及び相互応援体制による原因調査が 必要と認める特異火災発生時に有効に対処する。

(6) 建設機械等の貸借に関する協定書

名称	締結年月日	締結先	応援内容
建設機械等の貸借に関する 協定書	平成11年4月1日	レンタルのニッケン 郡山営業所 ステップレンタル株式会社	地震、水火災等の災害及び事故並びに訓練の際 に建設機械等を借受けすることに関する事。
消防活動等の協力に関する 協定書	平成19年6月18日	有限会社 福島クレーン搬送センター	地震、水火災等の災害及び事故並びに訓練の際 に大型レッカー車等を活用し消防活動等への協力。

(7) ドローン等に係わる連携協力に関する協定書

名称	締結年月日	締結先	応援内容
ドローンに係わる連携協力に関する協定書	平成29年12月20日	株式会社 スペースワン	火災、地震、風水害その他の災害時や訓練など、ドローンの運用について相互の連携強化を図る。
ドローン等の産業用ロボットに係わる連携協力に関する協定書	平成30年2月1日	イームズロボティクス株式会社	火災、地震、風水害その他の災害時や訓練など、ドローン等の産業ロボットの運用について相互の連携強化を図る。

8 消防水利の現存数

(H30.12.31)

	消防水利現存数				耐震性貯水槽	合計
	公設消火栓	公設防火水槽		小計		
		40m ³ 未満	40m ³ 以上			
郡山市	3,764	76	412	488	15	4,267
田村市	473	370	204	574		1,047
三春町	289	9	233	242	6	537
小野町	125	35	53	88		213
合計	4,651	490	902	1,392	21	6,064

●耐震性貯水槽

- 1 大規模な地震などの災害時に、飲料水の確保と火災時には消火用として活用できる水槽です。
- 2 この貯水槽は、水道管を太くした形で普段は常にきれいな水が流れています。
- 3 地震で配水管が壊れた場合、自動的に弁が作動し、水槽内の水が飲料水として確保されます。
- 4 貯水槽1基（50m³）で、約16,000人分の一日分の飲料水を確保できます。

○郡山市	希望ヶ丘団地	100m ³	○郡山市	荒井中央公園	50m ³
	芳賀小学校	50m ³		郡山駅西口広場	50m ³
	四ッ長公園	50m ³		21世紀記念公園	50m ³
	行健小学校	50m ³		芳山公園	50m ³
	開成山公園	50m ³	○三春町	みはる交流館ま	80m ³
	酒蓋公園	50m ³		役場東側駐車場	100m ³
	香久池公園	50m ³		若松屋駐車場	80m ³
	西部公園	50m ³		旧ヨークベニマル	80m ³
	西ノ内公園	50m ³		三春中学校駐車	80m ³
	緑ヶ丘ふれあいセンター	50m ³		平沢工業団地	40m ³
	郡山消防署	50m ³			